

---

## まえがき

1980年代末、アメリカのモトローラ（Motorola）で、新しい品質改善手法として導入されたシックスシグマ活動は、GE（General Electric）、TI（Texas Instrument）、ソニー（Sony）などの世界的な超優良企業において定着しました。シックスシグマ活動は、企業の文化を改善する新しい時代の潮流となり、企業の文化革命とさえ称されています。韓国国内においても、サムスン、LG、POSCO、ヒュンダイ、KTなどの大手企業をはじめとして、中小企業および政府機関においてもシックスシグマ活動に力を注いでおり、大きな成果を得ています。

MINITAB は、基礎統計学を受講する学生のための教育用統計プログラムとして、1972年にアメリカのペンシルバニア州立大学で開発されました。当時、統計解析ツールの必要性が認知されるにつれ、工学、社会学、心理学、経営学といった分野においても MINITAB が活用されはじめました。開発当初、MINITAB は使いやすいという特徴から、大学の学生や教授が主なユーザーでした。そして、1980年代以降、さまざまな企業が工学または品質管理の統計解析ツールとして MINITAB を導入し、今では多くの企業が採用しています。

韓国では、2004年6月に MINITAB 14 韓国版が発売、2005年8月に MINITAB 14.2 韓国版が発売されました。韓国版の発売は、英語のメニューに不慣れだった韓国ユーザーにとって、MINITAB をさらに活用するきっかけとなりました。

MINITAB 14 韓国語版は、リリース 13 では一部不足していた統計機能を追加し、インターフェースおよびグラフィック機能を強化しました。過去に発売した弊社の書籍“MINITAB の実務完成”では、MINITAB 14 韓国語版の新機能および使用方法に対応できない点が多かったため、このたび、“新 MINITAB の実務完成”を発行することになりました。

“新 MINITAB の実務完成”では、信頼性／生存時間、多変量解析、そして時系列分析を新たな章として追加し、韓国語版の新メニュー、ダイアログボックス、オプションおよびグラフを詳細に解説しています。

“MINITAB の実務完成”には、多くの間違いがありました。今回も本書を発行するにあたり、できるだけシックスシグマの品質水準を達成しようと努力しましたが、実務者の目で作成された新しい書籍に、これ以上間違いはないと自信を持って断言することはできません。少しでも間違った点がありましたら、お手数ですがご指摘ください。さらに正確な内容で製作していけ

るよう、今後とも読者のみなさまのご協力をいただければ幸いです。

最後に、この書籍の著作に参加してくださったコンサルタントのみなさまと、私たちのチームメンバー、そして、お忙しい中でも快く監修をお引き受けくださった西京大学のイ・サンボク教授に心からの感謝を申し上げます。

2005年11月  
株式会社 Eretec MINITAB チーム

---

## 訳者まえがき

日本の品質管理およびサービスは、世界に誇れる文化です。日本企業が生産した製品は高品質であり、電車は定刻どおりに到着し、ホテルでは気持ちよいサービスを受けることができます。高品質な製品やサービスの提供は、いわゆる暗黙知の技術や経験を脈々と受け継ぎ、業務を確実に遂行する日本人固有の細やかさや勤勉性に他なりません。しかし、品質に対する要求水準は年々高まっており、製品やサービスの多様化、あるいは開発期間の短縮化により、個人の力に依存した品質には限界がきています。

近年、欧米やアジアにおける統計解析ツールの普及は、品質管理や業務改善のみならず、企業意思決定や収益向上に大きな影響をもたらしています。かつて専門家やマネージャだけが解析していた品質やサービスを、一般の社員が解析することで、その企業はさらに強みを発揮します。このような解析を、手元のパソコンで簡単に実践できるように工夫されたソフトウェアが MINITAB です。

MINITAB の名前の由来は、米国商務省標準技術局 (National Institute of Standards and Technology) が開発した OMNITAB という統計解析プログラムの名前からヒントを得たものです。OMNITAB ほどの統計演算機能はないにせよ、OMNITAB の小型版として統計解析ツールを広めたいという願いから、MINITAB と名付けられました。

MINITAB は、その使いやすさゆえ、製造業の設計者や品質管理者、あるいは金融や保険などのサービスに従事している方まで、多様なユーザーに利用されています。MINITAB を社内の共通言語として、あるいは部門間のコラボレーションツールとして利用することで、その有用性はさらに高まります。

本書は、韓国の Minitab 代理店 Eretec 社にご協力いただき、韓国で発売された“新 MINITAB の実務完成”を翻訳したものです。内容は、MINITAB 14 日本語版の利用を前提とした MINITAB の使い方とその統計結果に関する解説であり、統計用語に関して基礎知識をもった読者を対象に説明しています。各グラフや統計機能に例題を使用し、操作手順を丁寧に記述しているため、MINITAB の操作に困ることはありません。ページ数に限りがあるため、結果の解析では詳細な考察を行っていませんが、この考察を応用することで、実務に活用できるようになるはずです。

MINITAB の例題データは、以下のサイトからダウンロードすることができます。ファイルは ZIP 形式で圧縮されていますので、ダウンロードしたファイルを解凍の上、ご利用ください。

▼ <http://www.kke.co.jp/minitab/guide.html>

本書の出版にあたって、共立出版株式会社の横田穂波氏をはじめ、関係者のみなさまには多大なご協力をいただきました。また、翻訳、編集するにあたって、構造計画研究所の上坂忠誠氏、澤井大樹氏、高階勇人氏および創造工学部の部員には、多くの助言をいただきました。ここに記して、感謝の意を表します。

本書が読者のみなさまに少しでもお役立ていただけることを願ってやみません。

2008 年 盛夏  
行武晋一